

進む、
をつくる。



進む、 をつくる。



海を拓く。陸をもっと便利にする。

わたしたちがつくってきたもの。

それは、社会を豊かにする推進力。

これからは、ただ前に進むだけでなく

「持続可能な形で」進んでいきたい。

人々の想いを叶えていく決意が、

INFINITYとEARTHを合わせたわたしたちの

あたらしい社名には、込められています。

環境負荷の低い新燃料や電力化に対応しながら、

技術を、豊かな暮らしのために。ずっと続いていく地球のために。

進む。ひとりひとりの、社会の、その意思をカタチに。

わたしたちの仕事が、新たな歴史につながっていくと信じて。



DAIHATSU INFINEARTHとは

ダイハツインフィニアースの「インフィニアース (INFINEARTH)」。

それは、永遠・無限 (Infinity) と地球 (Earth) を掛け合わせた言葉。

わたしたちは、パーパスとして

「TECHNOLOGY FOR THE EARTH —— 技術は地球を守るために —— 」を掲げ、
技術を通じて地球環境との調和を目指し、サステナブルな社会を実現します。

その約束を永遠にするために。わたしたちは社名に「インフィニアース」を刻みました。

これからも、人のための、地球のための技術を、もっともっと追求していきます。

進む、 をつくる。

VISION 2050

わたしたちが2050年につくりたい景色。
それは海運、船舶など海に携わる仕事で
CO₂排出量がゼロになっていること。
そのために新燃料への対応を
中心とした新たなサービスを提供。
ずっと続く地球のために、
わたしたちの技術を、もっと。

製品のGHG削減

- アンモニア燃料および
次世代ガス燃料エンジンで
世界最高レベルの燃焼効率達成
- 排出ガス浄化技術の高度化
- 多様な合成燃料対応エンジンの提供

わたしたちの ビジネス領域

● 海を拓く 船舶機関関連

高い信頼性と環境性能を備えた船舶用機関で、世界の海を拓き続ける。



発電用補機関

船舶の各機関を
駆動させるための電力を供給し、
船内環境の安定をはかるエンジン。



推進用主機関

船舶が航行するための
推進力を生み出すエンジン。

● 陸をもっと便利にする 陸用機関関連

確かな安全性と高い効率性を備えた発電装置やガスタービンが
環境にやさしい形で地球全体でインフラの動力となる。



常用ディーゼルエンジン



非常用ガスタービン

ポンプ駆動用ガスタービン

戦略方針

長期的な成長に向けた体制構築&収益性の向上

個別戦略

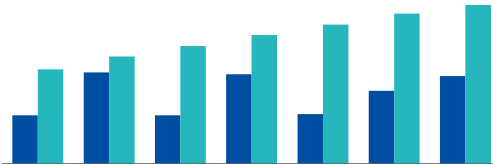
新燃料対応
エンジンの商用化

サービタイゼーション
事業の体制強化

M&Aや提携を通じた
事業領域の拡大

業績 イメージ

■ 営業利益
■ EBITDA



成長投資実施のため
減価償却により利益が圧迫。
サービタイゼーション事業の
確立や規律あるM&A等を通して
ROEの向上を図る。

2025

2030

2040

2050

製品のGHG削減ロードマップ

メタノール

基礎試験 → 実機試験

2026年6月のリリース目標

アンモニア

基礎試験 → 実機試験

2020年代後半のリリース目標

水素

2021-2023 国交相助成事業 基礎試験 (2024年度以降基礎試験を継続)

バイオ

顧客のトライアル要望に対応 (将来的な燃料転換へ備える)

その他

FC、カーボンキャプチャ、再エネなどGHGゼロへのソリューションの導入検討

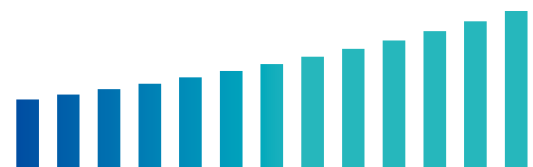


新たな体制をベースにビジョン実現に向けた成長加速

新燃料対応
エンジンの拡販

サービタイゼーション
事業の拡大

より広範な
ソリューションの提供



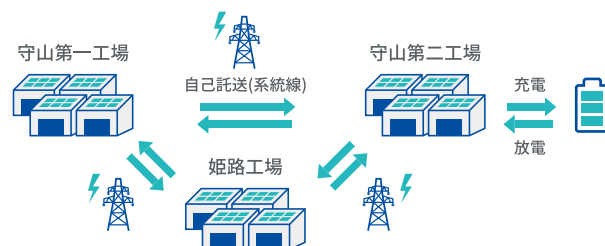
現在～2030年の
取組の貢献本格化

船用機器業界の
中核企業の
1社へ

● 生産・物流のGHG削減への取り組み

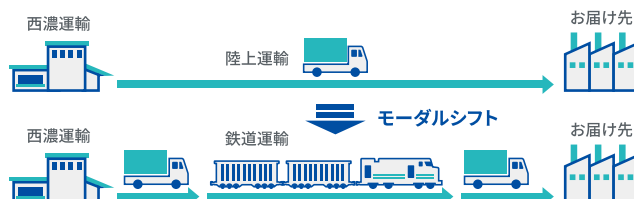
電力託送

工場の太陽光発電設備で発生した余剰電力を、電力需給状況に応じて工場間で融通を行う「電力自己託送」を実施し、再生可能エネルギー利用率を上げています。



モーダルシフト

姫路工場からのバス出荷や一部の付属品・予備品・工具の発送をトラック輸送あるいは鉄道貨物輸送へ置き換えることでCO₂排出量の低減を図っています。



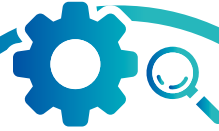
ネットゼロ
エミッションへの
貢献



次世代燃料対応

市場でのプレゼンス拡大を目指した。
メタノール・アンモニア燃料等の
次世代燃料対応機関の開発および生産設備。

2030年以降の
成果を想定



技術開発・生産性向上

既存製品の原価低減や生産設備の再構築を計画。
原価・生産効率の改善から競争力を高め、
売上増加とそれに伴う収益性改善を図る。

2025年3月期からの
成果を想定



生産基盤の強化

製造コストのコントロールを目的として、
グループ・関係会社への設備投資。
および付加価値の向上を図る。

2026年以降からの
成果を想定

成長投資計画

上方修正及び環境変化を踏まえ
成長投資を増額。配分を修正予定。
新燃料対応や内製化、
DX等を中心に投資を予定。



デジタル技術

ビジネスモデルのDXを通じた、
生産性とLTVの向上を図る。

2026年以降の
成果を想定



ロジスティクス改革

生産多拠点化に伴う物流の
最適化とDXの実施。
物流ロス削減と販売機会損失ゼロの実現。

2028年以降の
成果を想定



その他

ネットゼロエミッションの早期実現と、
人的資本経営の取組強化を図る。

2030年以降の
成果を想定

ダイハツインフィニアース株式会社	本社	〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番30号 (梅田スカイビルタワーウエスト17F・18F) TEL (06) 6454-2393 FAX (06) 6454-2686
	東京支社	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2丁目2番10号 (ダイハツビルディング4F) TEL (03) 3279-0821 FAX (03) 3245-0359
	名古屋支店	〒450-0001 名古屋市中村区那古野1丁目47番1号 (名古屋国際センタービル17F) TEL (052) 561-1311 FAX (052) 561-1315
	守山事業所	〒524-0035 滋賀県守山市阿村町45番地 TEL (077) 583-2551 FAX (077) 582-5714
	環境 エネルギーセンター	〒532-0011 大阪市淀川区西中島二丁目12番11号 川久センタービル 3階:受付 4階:事務所 TEL (06) 6454-2345 FAX (06) 6151-2813

関 係 会 社

国内販売拠点	ダイハツインフィニアース東日本株式会社	本社	〒110-0015 東京都台東区東上野2丁目1番13号 (東上野センタービル2F) TEL (03) 5828-3513 FAX (03) 5828-3520
	ダイハツインフィニアース中日本株式会社	福山本社	〒720-0065 広島県福山市東桜町1-21 (エストパルク6F) TEL (084) 920-8006 FAX (084) 920-8020
	ダイハツインフィニアース四国株式会社	本社	〒794-0007 愛媛県今治市近見町3丁目6番42号 TEL (0898) 23-6724 FAX (0898) 31-5756
	ダイハツインフィニアース西日本株式会社	本社	〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津2丁目3番1号 TEL (092) 622-1710 FAX (092) 622-3210
海外販売拠点	DAIHATSU INFINEARTH (AMERICA), INC.		380 N Broadway, Suite 302 Jericho, N.Y. 11753, U.S.A. Phone: +1-516-822-3483 Fax: +1-516-822-3485
	DAIHATSU INFINEARTH (EUROPE) LTD.		FORA Borough Yards, 13 Dirty Lane, London, SE1 9PA, U.K. Phone: +44-20-4566-5600
	DAIHATSU INFINEARTH (SHANGHAI) CO., LTD.		Room A-B, Floor 14, Huamin-Empire-Plaza, No.728, Yanan Rd.(W.), Shanghai, China Phone: +86-21-6225-7876 Fax: +86-21-6225-9299
	DAIHATSU INFINEARTH (ASIA PACIFIC) PTE. LTD.		16 Collyer Quay, #29-02 Collyer Quay Centre 049318, Singapore Phone: +65-6589-9510 Fax: +65-6536-4964
	DAIHATSU INFINEARTH PHILIPPINES CORPORATION		Warehouse 2, Dowjones Compound, KM 19, West Service Road, Sucat, Paranaque City 1700, Philippines Phone: +63-2-8362-4461
その他	ダイハツインフィニアース部品サービス株式会社		〒524-0044 滋賀県守山市古高町字松塚808番地-2 TEL (077) 583-8001 FAX (077) 583-6835
	ダイハツインフィニアース姫路株式会社		〒671-1123 兵庫県姫路市広畑区富士町12-8 TEL (079) 240-9370 FAX (079) 240-9371
	日本ノズル精機株式会社	本社	〒340-0203 埼玉県久喜市桜田5-17-1 TEL 0480-58-7554 FAX: 0480-58-7609
	ディーエス商事株式会社	本社	〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中1-1-30 (梅田スカイビルタワーウエスト18階) TEL (06) 6454-2777 FAX (06) 6454-2775
	アイ・イー・テクニカル株式会社	本社	〒524-0035 滋賀県守山市阿村町45番地 TEL (077) 583-5474 FAX (077) 583-5497
	MDエンジニアリング株式会社	本社	〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中1-1-30 (梅田スカイビルタワーウエスト18階) TEL (06) 6454-2325 FAX (06) 6454-2680
	DAIHATSU INFINEARTH ANQING IRONWORKS CO.,LTD.		Xingye Road, 3.9 Square kilometers' Industrial Park, Economic & Technological Development Zone, Anqing City, Anhui Province, China. TEL +86 (0) 556-5307179

沿 革

工業の近代化を目指し 発動機の国産化が求められる中、 発動機製造株式会社を創設	守山工場操業	IMO NOx第3次規制の SOC鑑定書を 世界で初めて取得	船舶用補機間向け 次世代型機関状態監視システム 「C-MAXSLC-A」を利用した メンテナンス支援サービスを初受注	デュアルフューエル機関 (重油に加えて LNGも使用できる 二元燃料仕様の内燃機関)の ラインアップ化完了	商号を ダイハツインフィニアース 株式会社へ変更					
1907	1966	1969	2011	2013	2016	2017	2018	2021	2023	2025
船舶用および汎用ディーゼル機関の 製造を行っていた ダイハツ工業株式会社大阪事業部を分離 新たにダイハツディーゼル株式会社を設立		環境対応 新型ディーゼル機関 6DE-18/6DE-23初号機を出荷	環境対応 新型ディーゼル機関 DE-33商用初号機出荷		1969年の守山工場操業以来 約50年ぶりとなる 新たな生産拠点として 姫路工場の操業を開始				海事産業強化法に基づく 事業基盤強化計画を 国土交通省から認定取得	